

すばる新聞

かあがみえるえんげきりしんぶん

新聞記者・宮城聰

「歯車」症候群、90年ぶりの流行の兆し!?

先日未明、静岡県東静岡にある県立舞台芸術センターに緊急搬送された男性が、「歯車」症候群の疑いがあることがわかった。同センターはこれに関し、緊急会見を開いた。



写真：中尾栄治

「歯車」症候群は、およそ90年ぶりの一九二七年に流行して以来、国内での発症例はない。今回確認されたのは、一九二七年に発表された芥川龍之介最

構成・演出 多田淳之介
出演(五十音順)
大内智美 奥野晃士 春日井一平 河村若菜 坂東美三 三島景太



スタッフ

照明デザイン 舞台監督 技術監督
岩城保 降矢一美 村松厚志
美術デザイン 樋口正幸
衣装デザイン 音響 制作
大岡舞 林原忍 中尾栄治
美術担当 佐藤洋輔 内田裕子

長編小説を書かずに歴史に残った芥川！ よーっぽどセンスが良くてすごよね!!

後の小説「歯車」に由来する。

「歯車」は、知人の結婚披露式への出席のために上京したある男の数日間を描いた作品で、破滅や死への不安に襲われ、時に歯車の幻覚に見舞われながらも執筆へと向かう男の姿は、まさに最期を間近にした芥川そのものの。

歯車症候群は様々な症状を引き起こすが、歯車の幻覚が見えるようになること、将来に対する不安やリとした不安を抱えるようになること、知られていない。あと、甘いものを食べるようになる。特に汁粉とくず餅。

現在治療にあたる同センターの演劇療法科客員演出部長の多田淳之介さんによれば、「患者は市内在住の芸術監督・宮城聰さんで、現在、センター内の

監督室に隔離して経過観察中。歯車についての詳細な鑑賞は語りながら、時折ぼんやりとした不安に襲われている様子が見受けられる。くず餅は元々好物だったので、ずっと食べている」。また治療や流行の恐れについて、「歯車症候群には演劇的な治療が有効であることがわかっている。不安のある方は早めに近くの劇場まで相談を。十一月下旬には、静岡芸術劇場にて特効薬《歯車》を処方できる見込み」と説明した上で、多田淳之介医師は、「私は演劇の力を信じている。演劇LOVE」と語った。

将来に対する不安は、やりとした不安は、果たして演劇によって解消されるのか、劇場の力が、今再び問われている。(中尾栄治)

社会学者 大澤真幸の人間観察

恋愛と聞くと、温かく優しいものを感ずる人が多い。

しかしほんものの恋愛は、激しく攻撃的で、侵略的でさえある。そのことは、恋愛と憎悪が紙一重であることを思い起こすと理解できる。心底からの憎しみを感ずる相手はしばしば愛していた人である。

愛のどこが攻撃的なのか。思いもよらぬ人から突然、情熱的な愛の告白を受けたときのことを思うとわかる。そのとき最初に感じることは嬉しさよりも驚き、いや不気味さだ。この人はいったい私に何を求めているのか。誰かの恋愛対象になるということ

恋愛

は、その人にとってあなたは宇宙全体と同じくらい大切だということ。あなたを得られるなら宇宙のすべてを犠牲にしてもよい。しかしあなたは思う。私のどこにそれほどの愛に値するものがあるのか。私はどう見てもごく平凡な男(女)だ。

愛されたことで、私の中に突然、私そのものよりも大きいものが生まれたことになる。恋愛には、望んでいないものの贈与、どうして受け取れないものがあるのか。押し付けのようなどころがあるのだ。

会場：静岡芸術劇場

『歯車』 原作：芥川龍之介

SPAC秋・春のシーズン 2018-2019 #2

一般公演日

11月 24日[土]	14:00	A	静岡東部バス
25日[日]	14:00	H	
12月 1日[土]	14:00	A	東京バス
2日[日]	14:00	B	
8日[土]	14:00	B	
9日[日]	14:00	B	
15日[土]	14:00	A	

◎チケット発売日

SPACの会 会員先行予約	9月23日[日]	10:00
一般前売り	9月30日[日]	10:00

◎チケット料金

一般	4,100円
SPACの会 会員一般	3,400円
ペア割引	3,600円(2名様で1枚につき)
ゆうゆう割引	3,400円[満60歳以上]
学生割引	2,000円[大学生・専門学校生] 1,000円[高校生以下]

※この他、グループ割引、障がい者割引がございます。
★静岡県内の小学生ご招待(1公演5名様まで)

◎購入方法

SPACチケットセンター(10:00~18:00/休業日を除く)

TEL.054-202-3399

SPAC公式サイト、劇場窓口でもご購入いただけます。

セブン-イレブン 店内のマルチコピー機をご利用ください。

未就学児との入場はご遠慮ください。

親子室、託児サービス(12/9、12/15)をご利用ください。
※要予約/詳細はSPACチケットセンターまたは公式サイトにて

製作：SPAC・静岡県舞台芸術センター

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

関連企画

プレトーク：一般公演日の開演25分前より

- A アーティストトーク ※ゲストは決定次第、公式サイトにて発表
終演後、演出家とゲストによるトークを開催。
- B バックステージツアー[参加無料/要予約]
終演後、創作・技術部スタッフが舞台裏をご案内。
- H はじめての演劇鑑賞講座 [参加無料/要予約]
12:30~13:30 講師：永井健二(SPAC俳優)



中高生鑑賞事業「SPACeSHIPけきとも!」 静岡県内の中高生を対象に招待公演を行っています。【下記の日程は一般販売のお席もごさいます(枚数限定)】
11月22日[木]13:30 | 28日[水]18:00 | 12月4日[火]13:30 | 7日[金]14:00 | 12日[水]13:30

こりや来ちゃん!



観劇バス 定員あり

申し込みはお早め!

【静岡東部バス】11月24日[土]

修善寺駅発 10:10 → 三島駅発 11:05 →
沼津駅発 11:40 → 劇場着 13:00

(乗車無料)

申込締切: 11月21日[水]
申込先: SPACチケットセンター(下記参照)

お帰りの便は、アーティストトーク終了後に出発いたします。

【東京バス】12月1日[土]

渋谷駅発 9:30 → 劇場着 13:00
(片道1,000円)

申込締切: 11月27日[火]
申込先: 名鉄観光サービス静岡支店
TEL:054-286-5681(平日9:00~18:00)

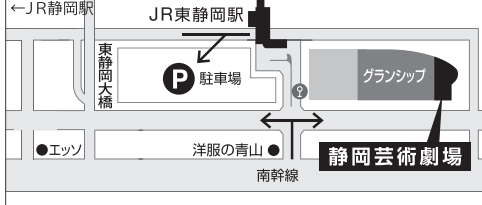
◎アクセス

静岡芸術劇場 静岡市駿河区東静岡2丁目3-1

(グランシップ内)

JR「東静岡駅」南口より徒歩5分

お車の場合はグランシップ一般駐車場をご利用ください。



◎主催・お問い合わせ

SPAC・静岡県舞台芸術センター

TEL:054-203-5730 FAX:054-203-5732

E-mail: mail@spac.or.jp

SPAC公式サイト
www.spac.or.jp

SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER
宮城聰
芸術監督

SPAC=静岡県舞台芸術センター

